

ワイヤレス ディスプレイ & PC 接続セット

取扱説明書

GH-USB-WD

この機器の UWB 無線機能の使用周波数帯は、UWB 無線システム以外の無線設備でも使用されています。

1. この機器の UWB 無線機能の使用は屋内、即ち住宅、マンション、ビル等の建築物内に限定されています。屋外で使用しないでください。
なお屋内であっても、イベント会場の中継放送が行われるような場所で使用する場合は、放送に支障を与える恐れがありますので、イベント主催者に確認してください。
2. この機器の UWB 無線機能の使用は、電波天文業務等に影響を及ぼす可能性があります。電波天文施設の周辺でこの機器を使用する場合は、下記連絡先にご相談ください。
3. 万一この機器から発射される電波により他の無線設備（衛星地球局並びに近傍で使用される 5GHz 帯無線 LAN、携帯電話など）に有害な電波干渉が発生した場合には、離すなどの対処をしてください。電波干渉が継続する場合、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご相談下さい。


連絡先： 株式会社グリーンハウス
東京都渋谷区恵比寿 1-19-15
ウノサワ東急ビル 5 階
TEL：03-5421-0580

- ・ 本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は日本国外では使用できません。
- ・ 日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
- ・ 日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.


1. 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

 **注意** この表示を守らないと、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがあります。

なお、 **注意**に記載された事項、および本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

警告

- 液体が内部に入った場合や異物が内部に入った場合はすぐに使用を中止してください。
- 発煙、焦げくさい臭い、異様な音が発生した場合はすぐに使用を中止し、パソコンや周辺機器の電源を切り、本製品を取外してください。
- 製品に無理な力を加えたり、鋭利なもので傷をつけたりしないでください。思わぬ事故や故障、破損の原因につながります。
- 電子レンジやオープン等の調理器具に製品を入れしないでください。
- 本体を電熱器等、高熱を発する物体の近く、水滴のかかる場所や湿度の高い場所では使用しないでください。
- 絶対に濡れた手で本製品を扱わないでください。

注意

- 本製品を分解、改造、修理をしないでください。
- 本製品を投げたり、落としたり、衝撃を加えないでください。
- 本製品に静電気を加えないでください。
- 本製品を高温多湿の場所、温度差が激しい場所では使用しないでください。
- 本製品をチリやほこりの多い場所、磁気を帯びた物の近くで使用しないでください。
- 直射日光が長時間当たるところや風通しの極端に悪いところでは、使わないでください。
- 結露が起きたときは、結露を取り除き、本製品が十分に乾燥した状態でご使用ください。
- 本製品は小さいため、お子様の手が届かない場所に保管してください。
- USB 接続部分にホコリがいたら、きれいに取り除いてお使いください。
- 本体を掃除する場合、やわらかい布で拭いてください。濡れた雑巾や研磨剤、ワックス、洗剤などは付けしないでください。
- 各ケーブル類の抜き差しは、しっかりと根元を持って行なってください。破損のおそれがあります。
- 本製品は日本国内の無線規格を取得しており、日本国内での使用に限られます。絶対に海外では使用しないでください。

クラスB情報技術装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

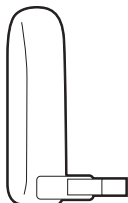
VCCI-B

目次

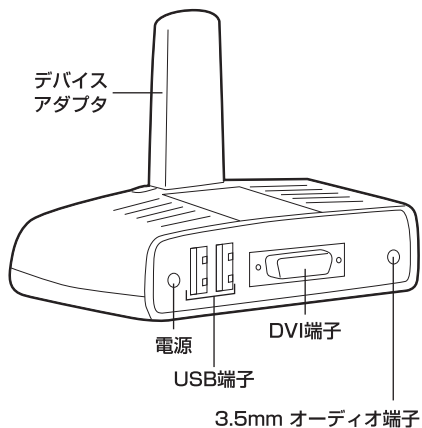
1. 安全にお使いいただくために必ずお読みください。	1
2. パッケージ内容	3
3. 設置	4
3-1 アダプタベースの設置	4
3-2 PC アダプタの設置	5
4. ソフトウェアのインストールおよび接続	6
4-1 PC アダプタをコンピュータへ接続する	8
4-2 アダプタベースを接続する	9
4-2-1 オーディオを接続する	9
4-2-1 USB 機器（キーボードとマウス）を接続する	9
5. ワイヤレス USB マネジャーのユーザーインターフェイス	10
5-1 ワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン	10
5-2 ワイヤレス USB マネジャーへアクセスする	11
5-3 デバイスをブロックまたは解除する	13
5-4 ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を変更する	14
5-5 高度な設定	14
6. アダプタベースの使用および設定する	15
6-1 アダプタベースと映像機器を接続	15
6-1-1 ミラーモードを使用する	15
6-1-2 拡張モードを使用する	16
6-1-3 フタを閉じたノートパソコンの操作	16
6-1-4 リモートディスプレイ専用	16
6-2 Windows 7 のディスプレイ設定	16
6-2-1 Windows 7 におけるミラーまたは拡張モードの設定	16
6-2-2 Windows 7 における画面オプションの設定	17
6-3 Windows XP / Vista におけるディスプレイの設定	18
6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューから ディスプレイを設定する	18
6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする	20
6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する	22
6-4-1 拡張モードを使用する	22
6-4-2 インターネット上での動画観賞を最適化する	22
6-4-3 ビデオの最適化モードを使用する	23
6-4-4 Vista でデスクトップモードに Aero を使用する	23
6-4-5 推奨されるメディアプレーヤーアプリケーション	24
6-4-6 推奨される最低システム要件	25
6-5 オーディオ出力機器を設定する	25
7. LED 表示	27
8. トラブルシューティング	28
9. ペアリングの手順について	32
10. 製品仕様	33
11. 故障修理について	34

2. パッケージ内容

PC アダプタ



アダプタベース



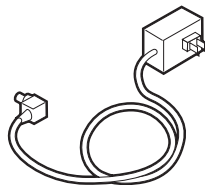
取扱説明書 (本書)



クイックスタートガイド



ドライバ CD



ACアダプタ(ケーブル長3m)



DVI-VGA変換アダプタ

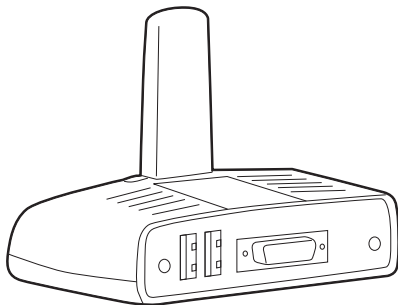
3. 設置

3-1. アダプタベースの設置

アダプタベースは、2通りの設置方法を想定して設計されています。

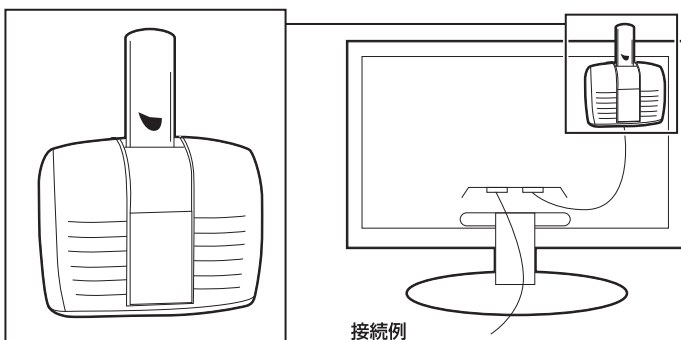
・ テーブルマウント

アダプタベースを水平に置き、デバイスアダプタを垂直に接続します。



・ 垂直マウント

アダプタベースを、壁・プロジェクター・ディスプレイ画面の裏側等に固定し、デバイスアダプタをマウント面に対して平行に、上向きになるように接続します。



- 最適なパフォーマンスを得るために、デバイスアダプタは常に地面に対して垂直に上を向くよう設置することをおすすめします。
- 本製品は、HDCP コンテンツ未対応です。地デジ・Blu-ray等のコンテンツの視聴を行なうことはできません。

3-2 PC アダプタの設置

最適なパフォーマンスを得るために、PC アダプタは上向きに設置することをおすすめします。
(図 1)

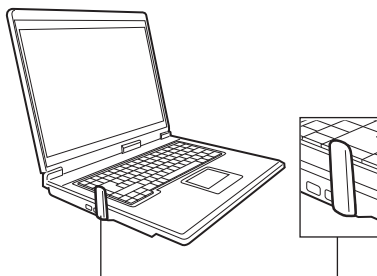


図 1: PC 稼働時 - 上向きの PC アダプタ

コンピュータを使用しない時、ノートパソコンなどの場合は下図のように、PC アダプタを 90 度回転して収納することができます。(図 2)

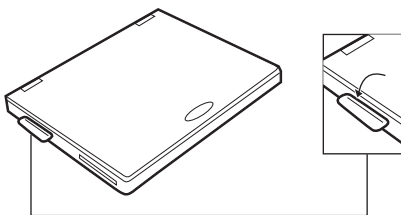


図 2: ノートパソコン非稼働時 - 収納された状態の PC アダプタ



PC アダプタの有効回転範囲は約 270 度です。操作の際、回転部分に無理な力を加えたり動かしたりすると、破損するおそれがあります。

4. ソフトウェアのインストールおよび接続

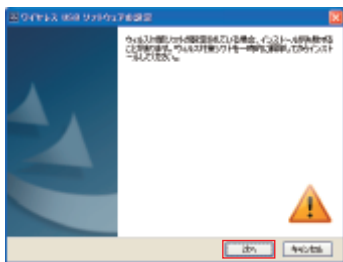
①お使いの PC に以前のワイヤレス USB ドライバがインストールされている場合は、Windows の「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」から、アンインストールを行なってください。

②本ソフトウェアのインストール中、「Microsoft .NET Framework」が PC にインストールされていないことを示すメッセージが現れインストールが中止となる場合、マイクロソフトの HP より入手してください。本ソフトウェアを使用する際、お使いの PC に .NET Framework がインストールされているかは「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」の一覧から確認（「Microsoft .NET Framework (バージョン No.)」で表記）します。

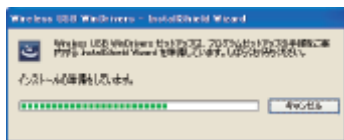
1. PC アダプタがコンピュータに接続されていないことを確認してください。
2. ドライバ CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
3. 「ワイヤレス USB ソフトウェアの設定」が表示されます。
4. 「Language」の「Japanese」を選択します。
5. 「ワイヤレス USB ソフトウェアのインストール」を選択します。



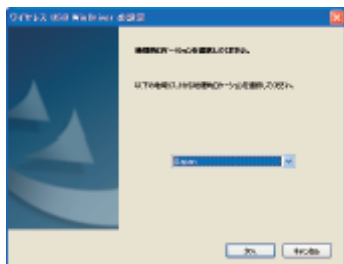
6. 「ワイヤレス USB ソフトウェアのインストール」の選択後、ウイルス対策ソフトの一時的な停止を求める画面が表示されます。ウイルス対策ソフト停止後に「次へ」を選択してください。
※停止したウイルス対策ソフトは、インストール終了後に起動してください。



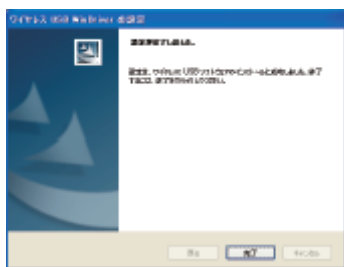
ワイヤレス USB ソフトウェアのインストールを開始するための準備が開始されます。



7. お住まいの環境に適した設定を行なうため、「Japan」が選択されています。「次へ」を選択してください。ドライバのインストールが開始されます。



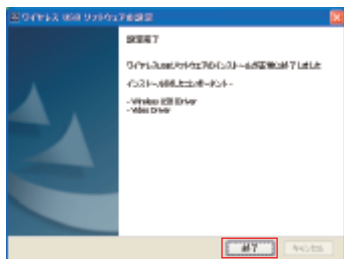
8. 「設定が完了しました。」というメッセージが表示されます。「完了」を選択してください。




9. 次にディスプレイドライバのインストールが開始されます。「エンドユーザー使用許諾契約書」が表示されます。規約をよくお読みになった上で「同意する」を選択し、インストールを続行します。



10. インストールが正常に完了すると「設定完了」の画面が表示されます。「終了」を選択してください。



4-1 PC アダプタを コンピュータへ接続する



1. PC アダプタをコンピュータのUSB2.0 ポートへ接続します。ドライバが自動的に検出され、インストールが行なわれます。
2. 画面右下のシステムトレイアイコンが赤色の  に変わり、PC アダプタ (ホスト) が有効範囲内のデバイス (アダプタベース) にワイヤレス接続する準備ができたことを示します。

4-2 アダプタベースを接続する

1. 初期接続のため、リモートディスプレイデバイス (テレビ/プロジェクター/モニタ) へ取り付けたアダプタベースと、コンピュータに接続した PC アダプタが、3メートル以内にあり、間に障害物がないことを確認します。付属の AC アダプタをアダプタベースに取り付けます。



本製品の デバイスアダプタと PC アダプタはすでにペアリングされており、ペアリングのためのセットアップは必要ありません。何らかの理由でペアリングをマニュアルで実行する必要 (新規のホスト PC アダプタへの接続、セットで購入した以外のデバイスアダプタの追加等) がある場合は、本書の「9. ペアリングの手順について」(P.32)を参照してください。

2. アダプタベースとのワイヤレス接続が確立され、システムトレイアイコンが緑色  に変わるまで待ちます。接続が確立され、ディスプレイドライバがアクティブになると、ディスプレイアイコン  が表示されます。



アイコンが緑色に変わらない場合や、ディスプレイアイコンが表示されない場合は、本書の「8. トラブルシューティング」(P.28) を参照してください。

4-2-1 オーディオを接続する

3.5mm (ミニステレオ) オーディオケーブルのプラグをドッキングベースのオーディオ端子に接続し、ケーブルのもう一方をオーディオ機器の適切なオーディオ入力端子へ接続します。

※オーディオ形式は 48kHz 16 ビットステレオサウンドで出力されます。



オーディオ出力は、接続すると自動的にアクティブになります。オーディオ出力機器をマニュアルで設定する必要がある場合は、本書の「6-5 オーディオ出力機器を設定する」(P.25)を参照してください。

4-2-2 USB 機器(キーボードとマウス)を接続する

1. ドッキングベースに 2 つある USB 端子のどちらかに USB キーボードかマウスを取り付けてください、PC が USB 機器接続を確認するまで待ってください。
2. 必要に応じて、キーボードもしくはマウスのドライバをインストールしてください。
3. 新しい USB 機器の使用準備ができたことを示すバルーン表示が現れたら接続完了です。








ドッキングベースの USB 端子は、キーボードおよびマウス接続に対応しています。他の USB 機器との接続を行った場合、適切に動作しない可能性があります。

5. ワイヤレス USB マネジャーのユーザーインターフェイス

ソフトウェア「ワイヤレス USB マネジャー」では、利用可能なワイヤレス USB 機器および PC の通信距離内にある接続のモニタリングや管理が行なえます。

5-1 ワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン

Windows を起動すると、ワイヤレス USB マネジャーのアイコンが画面右下のシステムトレイに常時表示されます。アイコンの色と形は、現在のアクティビティの状態を示します。詳細は以下の表を参照ください。

アイコンの色	ステータス
	接続 (緑色のアイコン) ワイヤレス USB デバイスアダプタとのワイヤレス接続が確立されている。
	ホストハードウェア有効 (赤色のアイコン) ワイヤレス USB PC アダプタが PC に接続されている (PC アダプタが有効) が、ワイヤレス接続は検出されていない。
	ホストハードウェア切断 (グレーのアイコン) ワイヤレス USB PC アダプタが接続されていない。
	ホストハードウェア無効 (×印のついたグレーのアイコン) ワイヤレス USB PC アダプタが無効になっている。
	ワイヤレス USB チャンネルがビジー (! のついた緑色のアイコン) 検出したチャンネル品質は低いが、少なくとも 1 つのワイヤレス USB 機器はまだ接続している。 ※接続品質を高めるには、トラブルシューティングをご参考ください。
	ワイヤレス USB チャンネルが利用不可能 (! のついた赤色のアイコン) 利用可能なチャンネルが検出されない。 ※ 接続品質を高めるには、トラブルシューティングをご参考ください。

5-2 ワイヤレス USB マネジャーへアクセスする


ワイヤレス USB マネジャーへアクセスするにはワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン  を右クリックし、「ワイヤレス USB マネジャー」を選択して、ワイヤレス USB マネジャー画面を表示します。(図 3・4)



図 3: システムトレイアイコン - コンテキストメニュー



表 1: コンテキストメニューのオプション

メニューオプション	説明
ワイヤレス USB マネジャー	利用できるワイヤレス USB 機器のリストを表示するメインのユーザーインターフェイスおよびその接続の状態（ 接続 、 非接続 、 ブロック ）を表示する。
ヘルプ	ヘルプ/トラブルシューティングファイル（HTML 形式）をブラウザに表示する。
詳細情報	ドライバおよびソフトウェアのバージョン情報を含む詳細情報画面を表示する。
終了	ワイヤレス USB マネジャーのアプリケーションを終了する。



図 4: ワイヤレス USB マネジャー - リモート機器接続

表 2: ワイヤレス USB マネジャーのオプション

メニューオプション	説明
ホスト ID	現在接続している PC アダプタの ID 番号を表示する
接続品質:	<p>以下は、接続品質を示す接続ステータスアイコンの様々な状態です:</p>  <p>ブロック</p> <p>非接続</p> <p>接続</p> <p>通常</p> <p>良い</p> <p>非常に良い</p> <p>極めて良い</p>
高度な設定	PC アダプタの RF 設定ができる高度な設定画面を表示する
閉じる	ワイヤレス USB マネジャー画面を閉じるが、ワイヤレス USB マネジャーのアプリケーションは閉じない
詳細情報	ソフトウェアのバージョンおよびベンダーの詳細についての基本情報を含む詳細情報画面を表示する
 (ヘルプ)	ヘルプ/トラブルシューティングファイル (HTML 形式) をブラウザに表示する

5-3 デバイスをブロックまたは解除する

ワイヤレス USB マネジャー画面では、デバイスを削除する、または一時的にホストへの接続を無効にすることができます。

デバイスを一時的にブロックし、ホストへ接続できないようにするには、接続リストのデバイス名を右クリックし、「デバイスのブロック」を選択します。(図 5・6)



図 5: ワイヤレス USB マネジャーのコンテキストメニュー

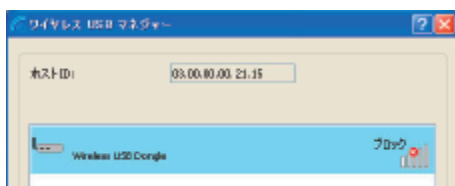


図 6: ワイヤレス USB マネジャー— ブロックされたリモート機器

利用可能なデバイスのリストからあるデバイスを完全に削除するには、接続リストのデバイス名を右クリックし、「デバイスの解除」を選択します。



「デバイスの解除」は、本キットとは別個のデバイスアダプタにのみ利用可能です。アダプタセットのペアリングに関する情報は、本書の「9. ペアリングの手順について」(P.32)を参照してください。

表 3: コンテキストメニューのオプション

メニューオプション	説明
デバイスのブロック / アンブロック	デバイスがホストに接続することを一時的に無効 / 有効にできる。
デバイスの解除	デバイスをリストから削除する。デバイスをリストに戻すには、もう一度ペアリングを実行してください。
名前の変更	ワイヤレス USB マネジャーに表示されるデバイス名を変更できる。
プロパティ	このデバイスのプロパティ画面を表示する。

5-4 ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を変更する

ワイヤレス USB マネジャー画面では、接続リストに表示されるデバイスの名前を修正することができます。

・デバイス名を修正するには

1. 「デバイスの名前」をダブルクリックする（図 7）
2. 任意の名前を入力する
3. デバイス名の領域の外側のどこかをクリックして、変更を確定



図 7: ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を編集する

5-5 高度な設定

ワイヤレスUSBマネジャーの高度な設定画面では、ホストにおけるチャンネルおよび地域の確認ができます。

高度な設定画面にアクセスするには、ワイヤレス USB マネジャー画面で、「高度な設定」をクリックします。



図 8: 高度な設定画面

表 1: コンテキストメニューのオプション

オプション	説明
地域	規制地域を選択：日本 (Japan) のみ
現在のチャンネル(読み取り専用)	現在の PHY チャンネルを表示する
チャンネル品質(読み取り専用)	チャンネル品質を表示：極めて良い、非常に良い、良い、悪い、非接続
チャンネルの選択	PHY チャンネルは 15 に設定されています。
転送レート (Mbps) の選択	このオプションはアクティブではありません
OK	設定の変更を適用する
閉じる	高度な設定画面を閉じる

6. アダプタベースを使用および設定する

6-1 アダプタベースと映像機器を接続

以下は、ディスプレイ画面のアダプタベースへの接続に推奨される稼働モードです。

- ・ミラーモード
- ・拡張モード
- ・フタを閉じたノートパソコン
- ・外部ディスプレイ専用

Windows XP / Vista では、アダプタベースのディスプレイプロパティは 2 通りの方法で設定できます：「6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューからディスプレイを設定する」項目で説明する方法が、拡張されたスペースにアプリケーションウィンドウを配置する際、以下をご参考ください。

- ・実行中のアプリケーションウィンドウのサイズを画面の約半分にし、メインディスプレイの端を超えて拡張スペース（リモートディスプレイ上）まで（ウィンドウ上部のタイトルバーを）ドラッグします。必要に応じて拡張スペースでウィンドウサイズを調整します。
- ・ムービーやその他のアプリケーションなど起動中のウィンドウをメイン画面から拡張画面へドラッグする際は、起動しているアプリケーションをまず一時停止または停止し、張スペースで再開することをおすすめします。



「6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする」項目で説明する方法です。

Windows 7 については、「6-2 Windows 7 のディスプレイ設定」を参照してください。

設定変更の際、あるいは PC アダプタとアダプタベースの初期接続の際は、画面解像度が自動的に調整されるため、ディスプレイが点滅したり、断続的にオン / オフになったりします。

初めて操作する際は、アダプタベースは拡張モードになっています。このセクションでは設定できる別のモードについて説明します。セクション 6-2 および 6-3-2 では、これらのモードの設定手順を説明します。

6-1-1 ミラーモードを使用する

ミラーモードを使用すると、メインの コンピュータ / ノートパソコン画面に表示されているのと同じ内容を別の画面に表示できます。



ミラーモードは HD ビデオの再生には適していません。

6-1-2 拡張モードを使用する

拡張モードを使用すると、各ディスプレイ画面に異なる内容を表示できます。拡張モードでは、アダプタベースに取り付けられたディスプレイが Windows のデスクトップの拡張部分になります。(図 10)



図 9: 拡張モードの図解



HD ビデオの再生には拡張モードをおすすめします。

6-1-3 フタを閉じたノートパソコンの操作

ノートパソコンのフタを閉じた時のデフォルト操作を「何もしない」に設定し（ノートパソコンが「スリープ」または「休止」モードになるのを防ぐには、コントロールパネル > 電源オプション、「ポータブルコンピュータを閉じた時」 - 「何もしない」）、アダプタベース画面をメイン画面を無効にしている間のプライマリディスプレイとして設定することができます。

ノートパソコンのフタを閉じて、アダプタベース画面を表示させ、アダプタベースに接続したキーボードおよびマウスで操作することができます。（ノートパソコンに取り付けた外部キーボードおよびマウスと共に使用する事も可能）この設定は、ミラーモードと拡張モードの両方で使用できます。

6-1-4 リモートディスプレイ専用

リモートディスプレイのみを使用したい時は、メインモニタを閉じ、アダプタベースに取り付けたリモートディスプレイでムービーを見ることができます。（「6-3-2-5 アダプタベース側をプライマリディスプレイとして設定する」(P.21)）

6-2 Windows 7 のディスプレイ設定

6-2-1 Windows 7 におけるミラーまたは拡張モードの設定

Windows 7 では、外部モニタをサポートする機能があります。使用するには、ウィンドウキーと P キーを同時に押すと (⊞+P)、以下のメニューが表示されます：



図 10: Windows 7 におけるプロジェクションモードの変更


ミラーモードには、「複製」を選択してください。

拡張モードには、「拡張」を選択してください。



Windows7 ではミラーモードは 2 画面のみ有効です。3 画面以上でミラーモードを使用することはできません。

6-2-2 Windows 7 における画面オプションの設定

ワイヤレス USB ディスプレイアダプタとの接続が確立されると、ディスプレイドライバがアクティブになり、ディスプレイアイコン  が Windows のシステムトレイに表示されます。ディスプレイアイコンのコンテキストメニューを右クリックすると、ディスプレイモードに対応する設定オプションが表示されます。

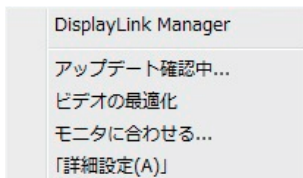


図 11: DisplayLink コンテキストメニュー

画面解像度、あるいは他のディスプレイオプションを設定するには、「画面設定」を選択してください。以下のウィンドウが現れます。




図 12: Windows 7 のディスプレイ設定

リモートディスプレイの設定のいずれかを変更するには

1. **ディスプレイ**スクロールダウンオプションで、適切なディスプレイ名を選択します。アダプタベースに接続しているテレビ / モニタ / プロジェクターの名前を選択してください。
2. 選択可能な設定のいずれかで望ましい値を選択してください：
 - a. **解像度**: リモートディスプレイの解像度。
 - b. **方向**: 横方向または縦方向から選択。
 - c. **複数ディスプレイ**: ミラーまたは拡張モードのどちらかを選択。
 - d. **これをメインディスプレイにする**: このオプションをチェックすると、リモートディスプレイはデスクトップが表示されるプライマリディスプレイになる。

6-3 Windows XP / Vista におけるディスプレイの設定

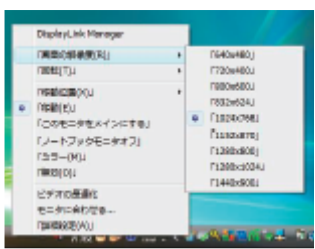
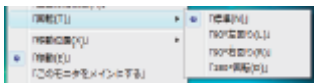
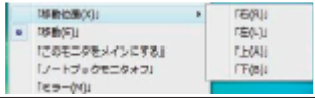
6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューからディスプレイを設定する

ワイヤレス USB アダプタベースとの接続が確立されると、ディスプレイドライバがアクティブになり、ディスプレイアイコン  が画面右下のシステムトレイに表示されます。

ディスプレイアイコンを右クリックすると、コンテキストメニューにディスプレイモードの設定オプションが表示されます。



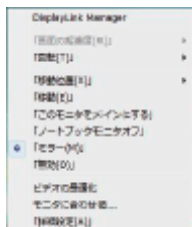
設定変更の際、画面解像度が自動的に調整されるため、PC ディスプレイが点滅したり、断続的にオン/オフになります。

設定のオプション	利用可能なオプション	備考
画面解像度		拡張モード時のみ
回転		ミラーモードおよび拡張モード
移動位置		拡張モード時のみ
移動	拡張モードを設定	
このモニタをメインにする	拡張ディスプレイをメインディスプレイに設定します。	
ノートブックモニタオフ	ノートパソコンのディスプレイをオフにし、拡張ディスプレイのみをメインディスプレイとして表示する	ノートパソコンでのみ表示される項目
ミラー	ミラーモードを設定	
無効	リモートディスプレイを無効にする	ディスプレイを有効にするにはミラーモードまたは拡張モードを選択
詳細設定	Windows のディスプレイ設定画面を開く	

6-3-1-1 Windows XP / Vista でミラーモードを設定する

ディスプレイをミラーモードに設定するには

- ・システムトレイのディスプレイアイコン  を右クリックし、コンテキストメニューから「ミラーモード」を選択します。



- ・プライマリディスプレイの解像度、色深度、リフレッシュレートが、アダプタベースを接続したディスプレイ(リモートディスプレイ)に反映されます。
- ・リモートディスプレイの対応する解像度がプライマリディスプレイの解像度よりも低かった場合、リモートディスプレイ画面内に画像全体が収まるように、プライマリディスプレイの解像度は自動的に変更されます。
- ・リモートディスプレイの画面がプライマリディスプレイの画面よりも大きい場合、画像は正しいアスペクト比を維持するためレターボックス式のフレームに調整されます。



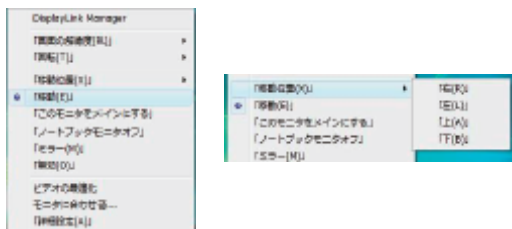
拡張モードからミラーモードに変更する際は、一旦リモートディスプレイをオフにしてから設定することをおすすめします。

6-3-1-2 Windows XP / Vista で拡張モードを設定する

ディスプレイを拡張モードに設定するには

- ・システムトレイのディスプレイアイコン  を右クリックし、コンテキストメニューから「移動」を選択します。

拡張ディスプレイが占める拡張スペースの位置を指定する「移動位置」を選択することもできます。



ミラーモードから拡張モードに変更する際は、一旦リモートディスプレイをオフにしてから設定することをおすすめします。

6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする

- ・ディスプレイ設定は、Windows の「画面のプロパティ」からも設定できます。(Windows Vista の場合：デスクトップを右クリック、**個人設定 > 画面の設定**を選択
Windows XP の場合：デスクトップを右クリック、**プロパティ > 設定**タブを選択)

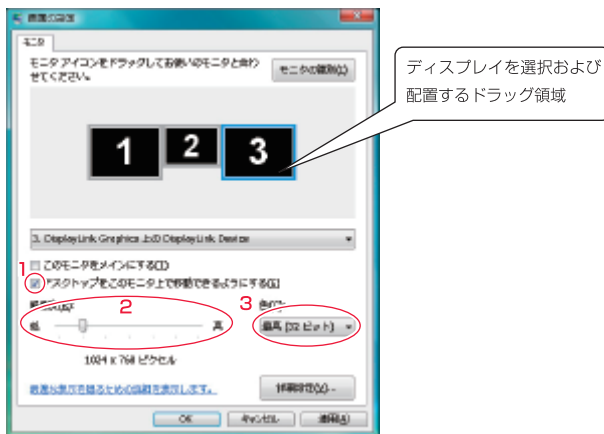


図 13: Windows の画面設定

6-3-2-1 適切なディスプレイモニタを選択する

「ディスプレイ」のドロップダウンリストで、アダプタベースのディスプレイモニタ " DisplayLink Graphics Adaptor " を探します。この項目の上にあるドラッグ領域を使用して、拡張デスクトップの他のモニタ位置をアレンジできます。どの番号がどのディスプレイを示しているのかわからない場合、「識別」をクリックして各ディスプレイに大きく表示される識別番号を確認します。

6-3-2-2 ディスプレイを拡張モードまたはミラーモードに設定する

ディスプレイを拡張モードに設定するには、「Windows デスクトップをこのモニター上で稼働できるようにする」にチェックを入れてください。

ディスプレイをミラーモードに設定するには、「Windows デスクトップをこのモニター上で稼働できるようにする」のチェックを外してください (図 13、1 を参照)。

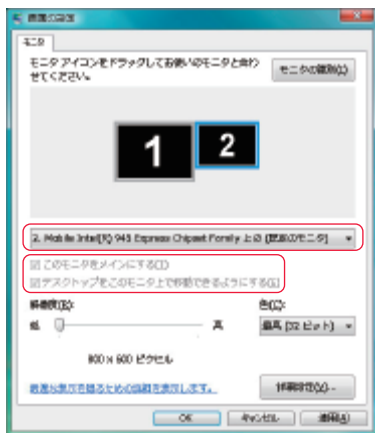
6-3-2-3 画面の解像度を調整する

解像度スライダーをドラッグし、適切な画面解像度に調整します（図 13、2 を参照）。

6-3-2-4 画面の色を調整する

ドロップダウンリストから、適切な色調を選択します（図 13、3 を参照）。

6-3-2-5 アダプタベース側をプライマリディスプレイとして設定する



アダプタベース側のディスプレイをプライマリディスプレイにするには

1. アダプタベースに接続した画面 - 例えば上記の画面に示される "DisplayLink Graphics Adaptor" を選択します。
2. 「Windows デスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする」にチェックを入れます。
3. 「このデバイスをプライマリモニタとして使用する」(Windows Vista - 「このモニタをメインにする」) にチェックを入れます。
4. OK をクリックして、設定を保存します。



一部の PC では、設定変更の一部としてメインディスプレイを無効にする必要があります。

「メインディスプレイのデスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする」ボックスのチェックを外します。

PC が、休止状態・サスペンドモード・再起動の場合、復帰後もアダプタベースはプライマリディスプレイのままです。アダプタベースが外れている場合、メインディスプレイがプライマリディスプレイになります。

6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する

以下は本製品を使用してのビデオ表示に関して、推奨する最適な操作モードです。この他は「8. トラブルシューティング」(P.28)を参照してください。

6-4-1 拡張モードを使用する

最適なパフォーマンスのためには、拡張モードの使用をおすすめします。また、HD 動画を再生する際、リモートディスプレイの解像度は 720p (1280x720) あるいはそれに近い解像度に制限することをおすすめします。

6-4-2 インターネット上での動画再生を最適化する

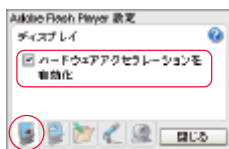
ビデオコンテンツを扱うウェブサイトの多くは、動画を表示するために内蔵された Adobe Flash Player を使用しています。動画を再生するにあたって、最良のパフォーマンスを得るため(オンラインビデオコンテンツをフルスクリーンモードで見るなど)、Flash Player の設定を以下のように調整してください。

アダプタベースの Flash Player を最適化するには

1. ウェブサイトのビデオコンテンツ上で右クリックし、Adobe Flash Player のコンテキストメニューから「設定」を選択してください。



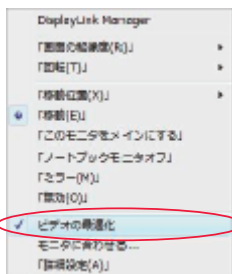
2. Adobe Flash Player 設定画面で、「ハードウェアアクセラレーションを有効化」のチェックを外し、「閉じる」をクリックして設定画面を終了します。



3. ビデオコンテンツの再生を再開します。

6-4-3 ビデオの最適化モードを使用する

ワイヤレス アダプタベースを使用する際の最適なパフォーマンスのため、ビデオの最適化モードを使用します（利用可能な場合）。



6-4-4 Vista でデスクトップテーマに Aero を使用する

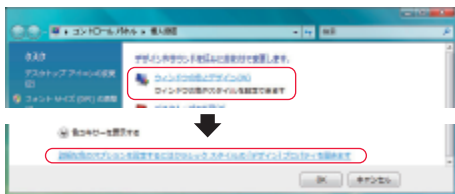
Windows Vista オペレーティングプラットフォームでワイヤレス アダプタベースを最適なパフォーマンスで使用するため、デスクトップテーマに Windows Aero の使用をおすすめします。

Vista のデスクトップテーマを Aero に設定するには

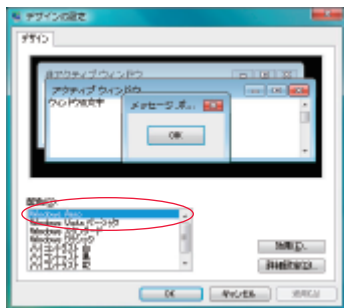
1. デスクトップを右クリックし、「個人設定」を選択します。



2. コントロールパネル > 個人設定 > ウィンドウの色とデザイン 画面で、「詳細な色のオプションを設定するにはクラシックスタイルの [デザイン] プロパティを開きます」をクリックします。



3. 「配色」 から「Windows Aero」 を選択し、「OK」 を選択して、新しい設定を保存します。



6-4-5 推奨されるメディアプレーヤーアプリケーション

Vista WDDM Aero および Windows XP (拡張モード) では、アダプタベースは以下のメディアプレーヤーを使用してメディアファイルや DVD を表示できます：

- Windows Media Player 11

<http://www.microsoft.com/windows/windowsmedia/default.mspx>



アダプタベースおよび複数ディスプレイ画面の使用例については、下記ウェブページ "How it Works (機能の仕組み)" をご参考ください。

http://www.displaylink.com/how_it_works.html

6-4-6 推奨される最低システム要件


最適なパフォーマンスのために、以下の最低システム要件を推奨します。

- USB 2.0 ポートを搭載したコンピュータ
- Microsoft Windows® 7 / Vista(SP2) / XP(SP3)
- VGA または HDMI ポートを搭載したテレビ / ディスプレイ / プロジェクター
- Windows XP をご使用の場合：
 - ・ 必須動作環境： 1.6GHz Atom または Celeron プロセッサおよび 512MB メモリ以上
 - ・ 推奨動作環境： 1.8GHz Core2 Duo プロセッサおよび 1GB メモリ以上
- Windows 7 / Vista をご使用の場合：
 - ・ 必須動作環境： 1.6Ghz Core Solo プロセッサおよび 1GB メモリ以上
 - ・ 推奨動作環境： 1.8GHz Core2 Duo プロセッサおよび 1GB メモリ以上

6-5 オーディオ出力機器を設定する


コンピュータのオーディオ出力機器は、接続したアダプタベース C-Media オーディオ機器に自動設定します。自動的に設定しない場合は、正しいオーディオ再生機器を以下のドロップダウンリストから選択できます。

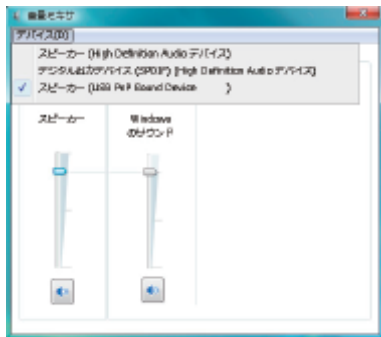
Windows XP:

1. 画面右下のシステムトレイの音量アイコン  を右クリックし、「オーディオプロパティの調整」を選択します。
2. 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面で、オーディオタブを選択します。
3. 音の再生 > 規定のデバイスのプルダウンメニューから、「USB PnP Sound Device」を選択します。
4. 「OK」をクリックして新しい設定を保存します。




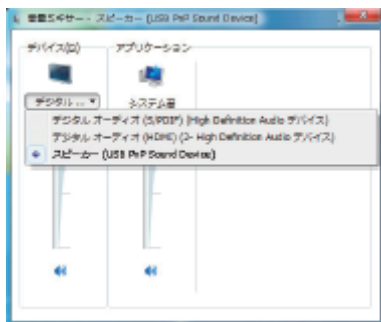
Windows Vista:

1. システムトレイの音量アイコンを右クリックし、「音量ミキサを開く」を選択します。
2. 「音量ミキサ」画面で、「デバイス」をクリックし、ドロップダウンリストから「USB PnP Sound Device」を選択します。
3. 「音量ミキサ」画面を閉じ、新しい設定を保存します。



Windows 7:

1. システムトレイの音量アイコンを右クリックし、「音量ミキサーを開く」を選択します。
2. 「音量ミキサー」画面の「デバイス」で、ドロップダウンリストから「USB PnP Sound Device」を選択します。
3. 「音量ミキサー」画面を閉じ、新しい設定を保存します。



7. LED 表示

各アダプタの LED インジケータの様子から、以下の状態を確認することができます。

- **オフ**
電源が供給されていない、あるいはアダプタが接続されていない
- **一定時間 緑色に点灯**
電源がオンになった、あるいは USB ポートに接続された
- **点滅**
データ転送中

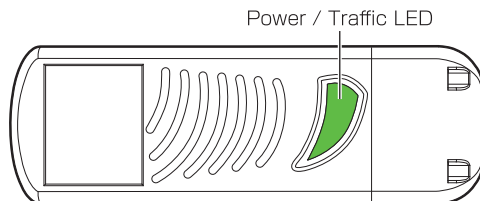








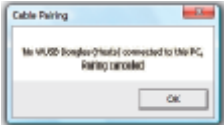
図 14: アダプタの LED

8. トラブルシューティング

問題点/質問	症状	解決策
PCアダプタがコンピュータに取り付けられているのに、システムトレイに灰色のアイコンが表示される	ホストのシステムトレイに切断  (灰色)のアイコンが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ■PCアダプタを取り外し、再度取り付ける。 ■ワイヤレスUSBマネージャーを終了し(システムトレイアイコンを右クリックして終了を選択)、ワイヤレスUSBマネージャーを再起動する。 ■PCアダプタを取り外し、コンピュータを再起動してPCアダプタを再接続する。
ディスプレイアイコンがシステムトレイに表示されない	ディスプレイアイコン  が画面右下のシステムトレイに表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ■アダプタベースの電源を取り外して、再接続する。 ■PCアダプタを取り外し、再接続する。 ■コンピュータを再起動して、PCアダプタ～アダプタベース間のワイヤレス接続を再度確立する。
リモートディスプレイがアクティブにならない	リモートディスプレイに映像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ■アダプタベースとリモートディスプレイ間のケーブルが確実に接続されているか確認する。 ■リモートディスプレイの表示画面(DVI、ライン入力、デジタル入力等)が正しくケーブル接続された画面に選択されているか確認する。 ■リモートディスプレイへの電源が正しく接続されているか確認する。 ■コンピュータに設定されている画面解像度がリモートディスプレイによってサポートされているか確認する。 ■「6-2 Windows 7 のディスプレイ設定」(P.16)、「6-3 Windows XP / Vista におけるディスプレイの設定」(P.18)を参照して、テレビに映像が現れるまで、画像解像度を切り替えてみる。
アダプタベースがアクティブにならない	リモート画面に映像が表示されず、アダプタベースのLEDが消えている。	<ul style="list-style-type: none"> ■電源がアダプタベースの接続ポートに接続されているか確認する。

問題点/質問	症状	解決策
ノートパソコンを動かすとムービー再生が中断される	ノートパソコンのモデルによっては、ハードディスク・アクティブ・プロテクション機能があり、ノートパソコンに負担のかかる動きが検出されるとハードディスクをロックする。ノートパソコンを動かしたり、揺らしたりするとムービー再生が中断されることがある。	■ハードディスク・アクティブ・プロテクション機能の感度を無効にするか下げる。
ムービー再生のパフォーマンスが悪い	ワイヤレス接続が弱いため、ムービー再生が飛ぶ、または不均等、あるいは固まっている。	■ワイヤレスUSBマネージャーを開き接続品質の状態を確認しながら、PCアダプター～アダプターベース間の距離を調整し、ワイヤレス接続品質を改善する。
フルスクリーンモードのオンラインムービーがフリーズする	Adobe Flash Playerを埋め込んだウェブサイトでフルスクリーンモード再生すると、ムービーがフリーズする。	■Adobe Flash Player 設定画面の「ハードウェアアクセラレーションを有効化」のチェックを外す。 ■「6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する」(P.22)を参照。
Apple の QuickTime プレイヤーでビデオが適切に再生できない	QuickTime プレイヤーを使用する際、ビデオが緑色/ピンクに見える、あるいはリモートディスプレイで再生できない。	■スタート>プログラムファイル>QuickTime をクリック。QuickTimeアプリケーションで、編集>詳細設定> QuickTime詳細設定をクリックし、ビデオ設定でセーフモードに切り替える。
オーディオがビデオと同期しない	ビデオを再生する時、プレイバックのオーディオ部分がビデオのプレイバックと同期しない。	■アクティブな電源プランを「常にオン」または「バランス」または「高パフォーマンス」に変更する。 ■XP: スタート>コントロールパネルをクリック。電源オプションを選択し、電源設定で常にオンを選択。 Vista/7: スタート>検索ボックスで「power」と入力、プログラムオプションで電源オプションをクリック。電源プランの選択で、バランスまたは高パフォーマンスを選択。

問題点/質問	症状	解決策
アダプタベースに接続したりリモートスピーカーからオーディオが再生されない	ビデオを再生すると、プレイバックのオーディオ部分がリモートスピーカーではなくコンピュータのスピーカーから再生される。	<ul style="list-style-type: none"> ■ リモートスピーカーが 3.5mm オーディオ端子に接続されていることを確認する。 ■ メディアプレーヤーで、停止→再生とクリックし、ビデオ再生する。詳細は「6-5 オーディオ出力機器を設定する」(P.25)を参照。
接続の確立に問題があり、システムトレイのデバイスアイコンが赤色  になる	<p>デバイスの接続を確認するには、画面右下のシステムトレイアイコンを右クリックし、ワイヤレスUSBマネージャーを選択、利用可能なデバイスのリストを表示する。新規に確立された接続のデバイス名の横、緑色の接続アイコンを確認する。</p>  <p>- 接続の確立を示す緑色のシステムトレイアイコンが点灯しない、あるいはデバイスがワイヤレスUSBマネージャー画面に表示されない。</p>	<p>電源がデバイスに接続していない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ デバイス側に正しい電源が接続されていることを確認する。 <p>デバイスアダプタに再起動が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ デバイスアダプタをアダプタベースから取り外して再接続し、ハードウェアを再起動する。 <p>ワイヤレス機器が通信距離外</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ワイヤレス接続が頻繁に切断される場合は、ワイヤレス機器が通信距離外の可能性があるため、アダプタ同士の距離を近づける。 <p>デバイスアダプタにペアリングが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ デバイスアダプタを別途追加している場合、または認識されていない新規のホスト(PCアダプタ)に接続しようとしている場合、ペアリング手順の実行が必要。「9. ペアリングの手順について」(P.32)を参照。

問題点/質問	症状	解決策
ペアリングの問題 ※「9. ペアリングの手順について」(P.32)参照	ペアリング操作を行っても、成功を示す確認画面が表示されない、またはエラーメッセージが表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ デバイスアダプタを取り外し、再度接続する。 ■ PCアダプタを再度接続し、デバイスアダプタを取り付ける。 ■ すべてのアダプタを取り外し、PCを再起動してペアリングを再度試す。
複数ホスト(PCアダプタ)のペアリングが存在する ※各ペアリングは特定のホストに対応していなければならない ※「9. ペアリングの手順について」(P.32)参照	複数のホストがコンピュータに取り付けられている場合、デバイスアダプタをペアリングしている間、ペアリング操作には少なくとも1つのPCアダプタが接続されていなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 単一のPCアダプタがコンピュータに取り付けられていることを確認し、デバイスアダプタを再度接続してペアリングを実行する。

9. ペアリングの手順について

このキットの PC アダプタとデバイスアダプタはすでに一対になっており、ペアリング手順を実行する必要はありません。何らかの理由でペアリングを手動で実行する必要がある場合は（新規のホスト（PC アダプタ）への接続、キットで購入したものの以外のデバイスアダプタの追加等）、以下の手順に従ってください。

ペアリングを実行するには

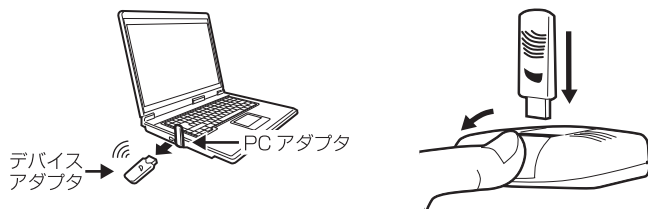
1. ワイヤレス USB ホストや PC アダプタがコンピュータに接続されていることを確認してください。



2. デバイスアダプタをアダプタベースから取り外し、直接ホストコンピュータの USB ポートへ接続します。アダプタベースまたはその他のアクセサリをコンピュータの接続に使用しないでください。



3. デバイスアダプタを初めてコンピュータに接続する時は、ペアリングドライバが自動的にインストールされます。
4. ペアリングドライバがインストールされると、ホストコンピュータとデバイスアダプタのペアリングが自動的に実行され、確認メッセージが表示されます。
5. 「OK」をクリックして確認し、ケーブルのペアリング画面を終了します。
6. デバイスアダプタをコンピュータから取り外し、アダプタベースに再接続します。



10. 製品仕様

製品名称	ワイヤレスディスプレイ & PC 接続セット
製品型番	GH-USB-WD
通信距離（理論値）	最大10m ※通信距離は目安です。周辺状況により通信距離が変わる可能性があります。
暗号化方式	128ビットAES暗号化セキュリティ
対応OS	Windows 7 / Vista / XP(SP3/32bit)
必須動作環境	<p>■Windows XP(SP3) 1.6GHz Atom プロセッサ、メモリ 512MB 以上</p> <p>■Windows 7 / Vista(SP2) 1.6GHz Core Solo プロセッサ、メモリ 1GB 以上</p>
推奨動作環境 ※1	<p>■Windows 7 / Vista / XP(SP3) 1.8GHz Core2 Duo プロセッサ、メモリ 1GB 以上</p>
動作温度範囲	0℃～40℃
ACアダプタ	<p>入力：100V、50/60Hz</p> <p>出力：DC5V 2A</p>
映像出力接続端子	DVI：1080p(1920×1080ピクセル)
USB端子	USB A Type×2ポート※2
USB対応クラス	ヒューマンインターフェースデバイス※3
音声出力端子	3.5mm オーディオジャック（ステレオ）
オーディオ	48kHz、16ビットステレオサウンド
アンテナ	内蔵オムニ指向性アンテナ
無線通信方式	<p>Certified Wireless USB 1.0 準拠</p> <p>WiMedia PHY / MAC 準拠 (PHY チャンネル 15)</p>
利用帯域	<p>4.224～4.752GHz Band#3(TFC7)</p> <p>※超広帯域無線システム 認証番号 PCアダプタ：003UWB100075 デバイスアダプタ：003UWB100076</p>

※1：推奨動作環境に満たない場合、コマ落ちや遅延の発生等、パフォーマンスが低下する可能性があります。

※2：アイソクロナス転送には対応しておりません。

※3：すべての機器の動作を保証するものではありません。

11. 故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサポート窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00（弊社営業日のみ）
FAX	03-5421-2266（24時間受付）
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

- テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願いいたします。
 - サポートを受けるためにはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録お願いいたします。
 - ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。
- なお、お問い合わせの前に弊社ホームページ内「よくあるご質問」をご活用ください。

MEMO

MEMO

Ver.1.0

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>